

あたたかい日が ふえてきた
桜の開花も 例年より随分早いという
今年は 行ってみようかな
柳瀬川の桜並木



家庭訪問型子育て支援に特化した研修に携わって

白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科

森山 千賀子氏

私とピッコロさんとの出会いは、20年程前になります。専門がホームヘルプ事業ですので、当時ピッコロの理事をされていた白梅学園短期大学の佐々加代子教授の紹介で、ピッコロが受託した「複合的な課題をもつ家庭を支える保育者のスキルアップと地域で支える基盤づくりを目的とした研修事業」の運営に参画しました。その後は、2010年にピッコロの小俣さんをはじめ関心のあるメンバーにより、家庭訪問型子育て支援研究会が結成され、2013年には『家庭訪問型子育て支援ハンドブック』（明石書店）が出版されました。

今回、ピッコロさんが受託した東京都福祉保健財団助成事業は、「家庭訪問型子育て支援ヒヤリ・ハット検証からの実践ツール作成と研修開発」を目的として、2020年12月から始まりました。検討委員として、日本社会事業大学教授の木村容子先生（ピッコロ理事）、（株）インターリスク総研の梶浦勉氏、ピッコロの小俣さん、牧野さん等とともに、ピッコロの「ヒヤリ・ハット事例」や「事故事例」の「事例分析」を行い、『ヒヤリ・ハット調査報告書』が2022年3月にできあがりしました。

いよいよ、リスクマネジメントの観点からの研修事業の準備です。研修ツール・モデル研修についての検討を重ね、家庭訪問型家事・育児支援を安全・安心のもとで展開していくためにはどのような研修が望まれるのかについて話し合い、研修会においては、前述の家庭訪問型子育て支援研究会の野田敦史氏（高崎健康福祉大学）が加わりました。

研修会では、支援者に求められる知識・技術として、家庭訪問ならではの基本姿勢や「プライバシーを守る」観点などを担当させて頂きました。家庭訪問型の子育て支援は、利用者の日々の生活が営まれる中心な居場所で行われます。それぞれの生活様式は多様ですが、その中に支援者が入ることで家庭生活の豊かさが変わります。多様な価値観を受けとめ、共に考え歩いていこうとする人たちの支援活動のうねりを、微力ながらともに創っていただけると幸いです。

●東京都福祉保健財団「子供が輝く東京・応援事業」助成 令和2年10月～令和5年3月末まで 「家庭訪問型子育て支援ヒヤリ・ハット検証からの実践ツール作成と研修開発」

ピッコロの支援の中で上がってきた“ヒヤリ・ハット報告書”“活動報告書”をもとに、検討委員会を中心に事例の分析・検証を実施。支援の指針を導くとともに、「見て・学ぶ」研修ツールを開発し、2023年1月～2月にかけて東京都内で活動している支援者やコーディネーター・行政向けの研修会を開催しました。





【地域の中で支え合い】をスローガンに2016年の準備期間を経て、2017年にピッコロの20周年記念事業として『ピッコロ・フォーラム』を開催しスタートした介護サポート・ピッコロ。事業趣旨のご理解とご協力を皆さまにお願いし、本格的な活動を開始してから、おかげさまで今年度で6年目を迎えています。

開始当初から、介護保険制度や公的支援の狭間を埋めるこの事業は、行政からも注目され助成金交付によりバックアップ体制も良好で、徐々に地域にも認知され事業の必要性を広報・周知する事ができました。誰かの手助けがあることで、住み慣れた地域で安心安全に暮らせるというのは介護予防や自立にも繋がり、特に地域包括支援センターからのご紹介も多く意義を確信できました。また、昨年度からは介護サポート・ピッコロのノウハウを活かし東京女子医科大学の相互援助活動（ファミリーサポート介護版）の運営を受託しました。在職者およそ7,000人の福利厚生充実・仕事と介護の両立の手助けに貢献できるよう業務遂行に努めています。

とは言え、介護サポート・ピッコロは3年前の手引き改正と新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、依頼会員と依頼件数の減少により大切な提供会員さんともなかなかお会いできていない現状にあります。そこで、ご案内の通り提供会員交流会を開催します。皆さまお忙しいことと思いますが、久しぶりにゆっくりとおしゃべりをして過ごしませんか…？皆さまのご参加をお待ちしています。

●介護サポート・ピッコロ 提供会員交流会●

- *とき* 3/29 (水) 10:00~12:00 (9:30より受付)
- *ところ* けやきホール 2F 第4会議室
- ~ 丸山安三氏より、お話いただきます ~



ぜひ
ご参加
ください



長年、介護の現場に携わってこられ、ピッコロの理事でもあり現役ヘルパーでもある丸山先生から、介護の現場でのあんなこと、こんなこと…をお話いただけます。

日頃介護サポートで活動いただいている方から「講習会に出たきりだわ」「しばらく活動していないけど…」という方まで、丸山先生を囲んで楽しい交流の時を持ちませんか？

講座のご案内

アイレック企画 国際女性デー記念講座
「知ってビックリ！3月8日の
国際女性デーが広がっていく過程」

- 3/5(日) 14:00~16:00
- アミューホール(アミュービル7階)
- 先着90名(要申込:アイレックにご確認ください)
(保育あり/要予約:6か月~未就学児・先着10名)



“国際女性デー”ってご存じですか？アメリカ発祥、日本に伝わってなんと100周年！国際女性デーの第一人者であり、昭和女子大学名誉教授であられる伊藤セツさんから話をうかがい、近年多くの国で祝われている、様々なかたちの“国際女性デー”について、学んでみませんか？



ビジターデビューしてみても

支援者 M.K.さん



「2か月の赤ちゃんがいて、上の子となかなか遊んであげられないので、一緒に遊んでほしい、という方からの依頼があるのだけれど」と、オーガナイザーからビジターとしての訪問のお話がありました。「私にはまだ無理かな？」と相談してみると「お母さんの雰囲気様が穏やかで、Kさんにぴったりだと思う。大丈夫ですよ！」と背中を押していただき、引き受けることにしました。

最初は本当にドキドキでしたが、お宅にお伺いし、お話を聞いたりお子さんと遊んでいるうちに、だんだんと打ち解けて話はずむようになりました。お母さんからは「夫婦とも実家が遠いのでとても助かります！」と言ってお返し、「伺って本当によかった」と思いました。ビジターとしての訪問は1回わずか2時間ですが、こちら楽しい時を過ごさせてもらって、元気をもらっているような気がしました。

何度かお伺いしていると、お子さんの成長の早いこと、お母さんがとても安定してきていること、上のお子さんがプレ幼稚園で元気いっぱい遊べるようになったこと、下の子が4か月になってだんだんしっかりしてきていること…色々な変化を感じます。そして、なにより一番うれしかったことは、オーガナイザーから、利用者さんが「私の心も助かりました」と言ってくれていた、と聞いたことでした。ビジターに携わって、本当に良かったと思っています。



日本財団助成事業「子ども第三の居場所」 開所に向けて ラストスパート！

開所までいよいよ約2ヶ月となりました。先日、日本財団よりチームリーダーと担当の方が現地視察に来られ、実際に建設中の建物の中に入って見ていただきました。開所式についても打ち合わせをし、運営に向けて必要な情報を共有することができました。開所式では、子どもたちをはじめ、地域の皆さんにピッコロの居場所がどんな場所か知ってもらえるよう、楽しい交流の機会となるイベントを計画中です。

そして、3月中には居場所の名前も決定します。今年に入ってから機会をいただいていた募集してきた居場所の名前案は、なんと80近くにもなりました。あったかいイメージや子どもの姿をイメージしたもの、多様性を表現したものだったり、工夫を感じる素敵なものばかり…！こうやって、居場所にかかわる色々な事を皆さんと分かち合いながら、居場所の誕生を楽しみにしたい、一緒に育てていきたい、と思っています。

開設される居場所は、会員・地域の皆さまのご協力を得ながら運営に取り組んでいきます。そこで4/13(木)ピッコロ定例会にて、居場所についての趣旨の説明やご協力いただきたい支援など話し合う時間を持ち、5月の開所に向けての準備を進めていきたいと思っています。ご参加のほどよろしくお祈りします。



↑ピッコロの居場所の完成図
薄黄色の外壁です。



★5/21(主に会員・地域の皆さん向け)、22(主に行政・メディア向け)に、開所式(お披露目会)を予定しています！地域との交流の機会となるようなイベントを計画中！ぜひ、スケジュールを空けておいてください～★

★引き続き ご協力ください★

会員の皆さまには日頃より感染対策にご協力いただき、心から感謝しております。今後も、新型コロナウイルス感染症対策チェックリストを活用しての支援へのご協力をよろしくお願いいたします。



《会員状況 2023.3.1 現在》正会員 110 名・準会員 70 名・賛助会員 12 名（団体 2 名・個人 10 名）

2023 年 5 月より子どもの居場所を開設します。皆さまからのご寄付どうぞよろしくお願ひいたします。

♥法人会員♥



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店



■NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぼち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしやいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】ゆうちょ銀行【口座名】子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】00190-6-602187

1 月～2 月の動き	— これからの活動予定 —
○ピッコロ △K-net、つどいの広場	◆ファミサポ HS=ホームスタート HV=ホームビジター
1/5(木) ◆調整会議(ころぼっくる地域活動室) △K-net 運営会議(事務所) 1/6(金)○定例会(けやき/セミナーハウス) 1/9(月)△つどいの広場調整会議(元町つどい) ○東京都助成研修会支援者向け② 1/13(金)△K-net 子育てひろば ○事務連(清瀬小第 1 学童クラブ) ○東京都助成研修会行政向け③ 1/16(月)△K-net 子育てサポーター養成講座 ○学童クラブ研修会 映画「ゆめバのじかん」 1/17(火)◆3～4 か月健診 1/23(月)○東京都助成研修会支援者向け② 1/27(金)○東京都助成研修会行政向け③ 1/30(月)○東京都助成研修会支援者向け② 2/2(木)○正会員のつどい 2/3(金)○東京都助成研修会行政向け③ 2/6(月)◆調整会議 △K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議 2/7(火)○事務連(清瀬小第 2 学童クラブ) 2/10(金)△K-net 子育てひろば 2/13(月)○責任者会議 2/14(火)◆3～4 か月健診 3/1(水)○定例会	3/1(水)10:00～ ○定例会(けやき/セミナーハウス) 3/2(木) 9:45～ ○事務連(四小学童クラブ) 3/6(月) 9:15～ ◆調整会議(ころぼっくる/地域活動室) 9:30～ △K-net 運営会議(事務所) 13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどい) 3/10(金)10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室) 3/13(月)9:30～ ○学童主任勉強会(けやき/セミナーハウス) 3/14(火)12:30～ ◆3～4 か月健診(市役所) 3/16(木)9:30～ ○学童職員説明会(ころぼっくるホール) 3/28(火)12:30～ ◆3～4 か月健診(市役所) 3/29(水)10:00～ ○介護サポート提供会員交流会(けやき/第 4) 4/3(月) 9:15～ ◆調整会議(ころぼっくる/地域活動室) 9:30～ △K-net 運営会議(事務所) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい) 4/13(木)10:00～○定例会(けやき/セミナーハウス) <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ☆4/13(木)定例会 5 月に開所される“ピッコロの居場所”について、皆さんと話し合う機会とします。居場所でどんなことをやって、どんなご協力をお願いしたいか、今後の予定などを皆さんと共有して行きたいと思っています。ぜひお集まりください☆ </div> 4/14(金)9:45～ ○事務連(未定) ～5 月以降の主な予定～ 5/10(水) ○定例会(未定) 5/21(日) ○居場所開所式①【主に会員・地域のみなさん向け】 5/22(月) ○居場所開所式②【主に行政関係・メディア向け】 6/18(日)15:30～ ○第 20 回定期総会(未定) *当法人定例会・正会員のつどいは密回避のため 2 回に分けておりましたが、通常 10 時間開催いたします。ご参加ください。



《編集後記》

4 年ぶり、マスクなしの卒業式が可能になるといふ。一生一度の晴れの日、成長した子どもたちの顔をまるごと見たいと願う親としては、なんともうれしいニュース。と同時に、急な変化に気持ちが追いつかず、少しの不安がつかまとう。

今後、マスクの着脱については「個人の判断に委ねる」「メリハリのあるマスク着用」となっており、いつ、どんな時にマスクをつけ、はずせばいいのか：大人ですらどうしたら良いものか悩む課題。子どもたちにとってはもつと難題であろう。「今はマスクしたほうがいいよ」「もう、はずしていいのには：」マスク着用の「メリハリ」が、子どもたちのストレスとならないよう、大人たちは余計なプレッシャーをかけないようにしなくては、と思わされる。

余談。我が家の小・中学生の二人に「新学期からマスク、どうする？」と訊いてみた。「みんながマスクしてたらはずしくいけど、はずしたい時ははずそうかな」「教室は密だから、マスクしておいたほうがいいとおもっただよね」と、意見はそれぞれ。子どもたちは意外とまわりをよく見ていて、クールに判断しているのかも。マスクの下であっても、なくても、ピカピカの笑顔が輝くように、子どもたちそれぞれの想いを大切にしていきたい。